

# 記入見本

平成 28 年 8 月 9 日付で、  
**齋藤利明が就任しております**

申請日・加入生産者番号・住所・氏名・押印・報告月の記入をお願いします  
(※申請日はご記入頂いた日付で可)

上段( )は、**空舎延長事業が発動し、事業に参加されている生産者様のみが、算定した上限数量をご記入下さい**

1 kg未満は切り捨てです  
**例=127,076.5**  
※小数点以下の**0.5**は切り捨てとなります

月初にお知らせする「1キログラム当たりの補填価格」をご記入下さい

月間契約数量①と販売実績数量②の**どちらか小さい方をご記入下さい**

円未満は切り捨てです

別紙様式第 5 号

平成 年 月 日

一般社団法人 日本養鶏協会  
会長 殿

加入生産者番号 K △△△△△  
住所 〇〇県〇〇市〇〇町 1 2 3  
法人名 株式会社〇〇養鶏場  
氏名又は法人の代表者名 代表取締役 〇〇 〇〇

販売実績報告（及び鶏卵価格差補填交付金請求）書  
のとおり報告（交付請求書を提出）します。  
(単位：kg、円)

鶏卵販売実績		補填金の交付請求			備考
月間契約数量①	販売実績数量②	補填単価(A)	補填対象数量(B)	補填交付金交付額(A)×(B)	
( )	( )				
130,000	127,076		127,076		

注1：補填交付金交付額の計算は、補填交付金交付の対象月のみ記入すること。  
(ただし、支払準備金が枯渇したときは、補填交付金交付額は0円と記入すること。)

**年次契約書(別紙様式第2号)で締結した「月別契約数量」をご記入下さい**

対象数量の1kg未満の端数は切り捨てで記入すること。数量又は販売実績数量のいずれか小さい方を記入すること。

に参加申請した加入生産者は、月間契約数量欄の記入し、下段に月間契約数量を記入すること。

注5：成鶏更新・空舎延長事業に参加申請した加入生産者は下記の事項を記入すること。

(単位：羽)

事項	記入事項	備考
出荷完了年月日	平成 年 月 日	
出荷羽数		
雛の導入予定日	平成 年 月 日	
雛の導入予定羽数		

- ※添付資料
1. 成鶏更新・空舎延長事業参加(兼奨励金交付)申請書(別紙様式第6号の別紙)の写し
  2. 成鶏出荷処理証明書(別紙様式第8号又は別紙様式第9号別紙様式第9号の証明書が発行できない場合には別紙様式第10号)の写し

注6：導入予定日と実績導入日との間が5日を超える場合は、鶏卵販売実績報告書を再提出すること。

**成鶏更新・空舎延長事業が発動し、事業に参加されている生産者様のみご記入頂きます**

販売実績数量については、会計検査院から客観的事実に基づく数量を記載するよう指導を受けています。販売伝票等の証拠書類に基づく販売実績数量をご記入下さい。販売伝票・帳簿・野帳等の証憑は、7年間お手元に保管下さい。